

2024年3月期 第1四半期

# 決算補足説明資料

MRKホールディングス株式会社

東証スタンダード 9980

2023年8月10日

## ■2024年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト



### 人員体制の強化など、成長に向けた先行投資を実施

1. 婦人下着及びその関連事業において、好調な新規顧客獲得と人員拡充に伴う先行投資を推進。
2. 婚礼・宴会関連事業において、会場利用促進に向けた法人営業を強化。
3. 美容関連事業において、スタイリストの採用・育成を強化。

### ■ 連結損益計算書

(百万円)

	2023年3月期 第1四半期累計	構成比	2024年3月期 第1四半期累計	構成比	増減額	前期比
売上高	4,222	100.0%	4,030	100.0%	△192	△4.5%
売上総利益	3,210	76.0%	3,058	75.9%	△152	△4.7%
営業利益	△283	-	△580	-	△296	-
経常利益	△248	-	△519	-	△270	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△130	-	△355	-	△225	-

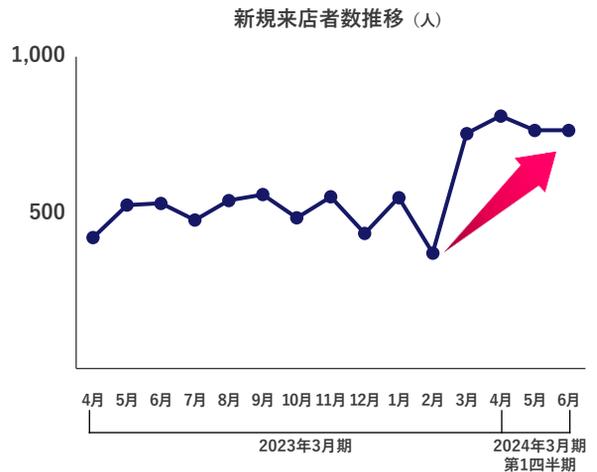
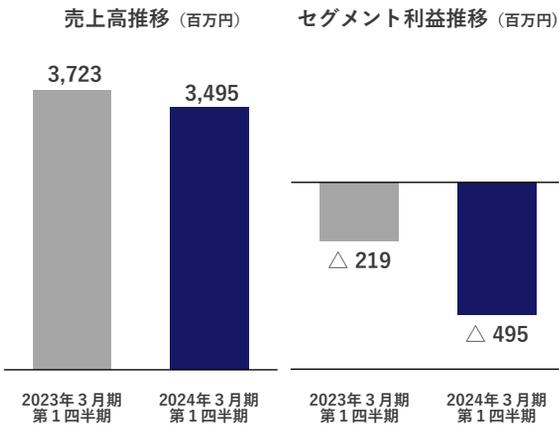
※ 前第3四半期連結会計期間より、これまで「営業外収益」の「受取手数料」に含めて計上しておりました自社割賦に係る金利収益を「売上高」に含めて計上する表示方法の変更を行っております。

### ■ 連結貸借対照表

(百万円)

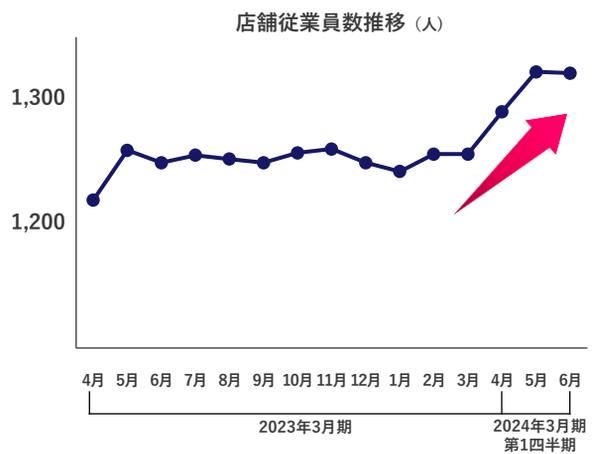
	2023年3月末	2023年6月末	増減額	主な要因
流動資産	12,312	11,240	△1,071	主に現金及び預金の減少、 売掛金の減少
固定資産	5,737	6,027	290	主に繰延税金資産の増加
資産合計	18,049	17,268	△781	
流動負債	3,245	2,861	△383	主に買掛金の減少
固定負債	552	542	△9	主に資産除去債務の減少
純資産	14,252	13,864	△388	主に親会社株主に帰属する 四半期純損失の計上及び剰余金の 配当による利益剰余金の減少
負債純資産合計	18,049	17,268	△781	

## ■ 婦人下着及びその関連事業

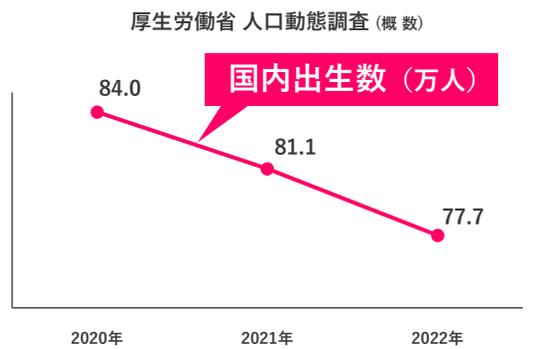
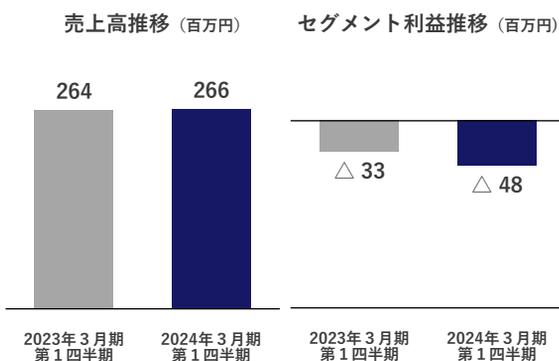


**新規顧客獲得と販売体制の強化**

- ・ 行動制限の緩和に伴う個人消費の多様化により、既存顧客の客単価が低下し、売上が一時的に減少。
- ・ 新規顧客獲得強化のため、好調なWeb広告などプロモーションへの投資を拡大。
- ・ 採用及び育成の強化に向け、給与体制の見直しなど、人的投資を拡大。

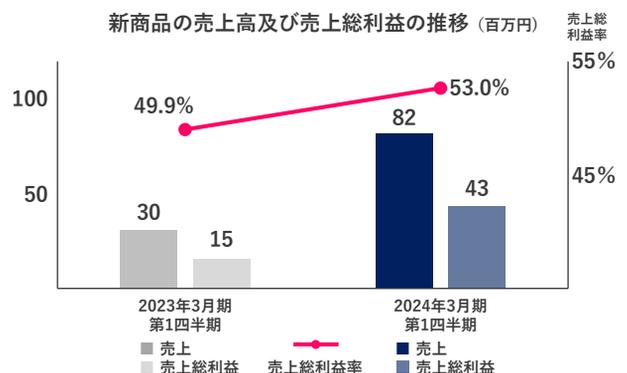


## ■ マタニティ及びベビー関連事業



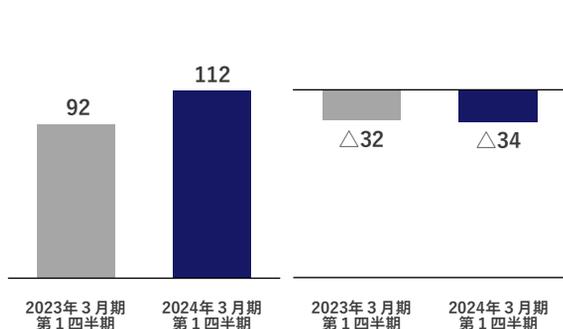
**収益改善に向けた商品の差別化と、新市場の開拓を推進**

- ・ 商品の差別化による商品単価アップを推進。
- ・ 既存商品の在庫の適正化により、商品評価損を計上。
- ・ 海外市場 (中国・Tmall) への進出など、新たな市場でのシェア獲得を目指す。



## ■ 婚礼・宴会関連事業

売上高推移 (百万円)      セグメント利益推移 (百万円)

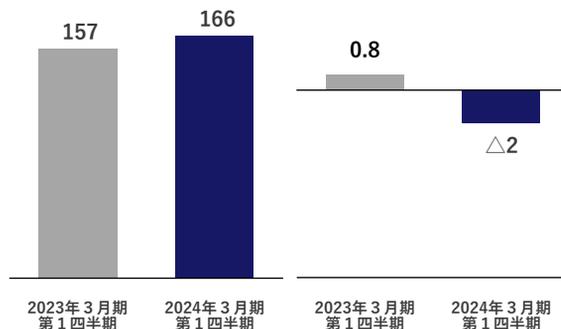


### 収益改善に向けた法人営業体制の強化と、オペレーション人員の確保

- ・市場環境の好転に伴い、法人営業を強化し、増収。
- ・成長に向けた人員体制の構築など先行投資を実施したことにより、利益が一時的に減少。

## ■ その他 (主に美容関連事業)

売上高推移 (百万円)      セグメント利益推移 (百万円)



### スタイリストの採用と育成を強化

- ・スタイリストの採用・育成が着実に進み、収益基盤強化を促進し、増収。
- ・人員強化に伴う先行投資により、利益が一時的に減少。

## ■ グループ店舗数

全 国                      221店舗  
(2023年6月30日時点)

MARUKO	207店舗
エンジェリーベ	2店舗
ヘアサロン	8店舗
ブライダル	2店舗
カフェ・レストラン	2店舗



## 免責事項

本資料は、当社および当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。